

平成 30 年 5 月 15 日

<各位>

ナノキャリア株式会社  
代表取締役社長 中富 一郎  
( 4 5 7 1 東証マザーズ )  
問合せ先 取締役CFO兼社長室長 松山哲人  
電話番号 03-3241-0553

### NC-6004 頭頸部がんを対象とした国際共同開発に関する基本合意

当社は、アジア地域を対象とした NC-6004 のライセンスアウト先である Orient Europharma (台湾、以下「OEP 社」)と、各々が実施しておりました NC-6004 の頭頸部がんに対する臨床開発 (OEP:台湾、ナノキャリア:欧米) を統合し、国際共同治験として推進することで合意しました。これにより、当社は OEP 社と、NC-6004 の欧米を含む地域の追加ライセンスおよび共同開発の基本契約を締結することにしましたのでお知らせいたします。

本試験は、NC-6004 と免疫チェックポイント阻害剤<sup>※</sup>との併用で Phase I/II 試験を実施いたします。近年の世界的な抗がん剤の研究開発状況を分析し、免疫チェックポイント阻害剤とシスプラチンの併用による有用性が多く報告されており、開発の成功確度やスピード、市場性等で有効と判断いたしました。

尚、本日開示しております平成 31 年 3 月期の業績への影響については、本件を織り込んでおりませんが、条件が決定しだい精査し、修正が必要になる場合には速やかに業績予想修正として開示いたします。

#### ※免疫チェックポイント阻害剤

生体の自然な免疫機構は、体外からの異物のみならず、体内に発生する異物であるがん細胞に対しても働きます。しかしながら、がん細胞はこの免疫機構から逃れるシステム (免疫チェックポイント機構) を持っています。この免疫チェックポイント機構を阻害することで、T 細胞による免疫応答によって抗がん作用が発揮されます。このような作用を示す薬剤を免疫チェックポイント阻害剤と呼び、国内ではニボルマブ (商品名: オブジーボ)、ペンブロリズマブ (商品名: キイトルーダ)、アテゾリズマブ (商品名: テセントリク)、アベルマブ (商品名: バベンチオ) の 4 剤が承認されています。